ダンロップ商品情報サイト
http://golf.dunlop.co.jp/

クラブのポテンシャルを知ることができるアプリ
SRIXON クラブシミュレーター

SRIXON Zシリーズのドライバーをシミュレートし
理想のセッティングを簡単に確認していただくことのできるアプリです。
また、購入前にSRIXON Zシリーズの、
豊富なチューニングバリエーションを確認していただくことにより、
あなたの戦術の幅を拡げる1本を見つけることができます。

※イメージ

お問い合わせ窓口
ダンロップスポーツ株式会社
〒651-0072 神戸市中央区脇浜町3-6-9
お客様専用フリーダイヤル 0120-653045
（10:00～12:00 13:00～17:00 ※平日のみ）

SRIXON webサイト

SRIXON

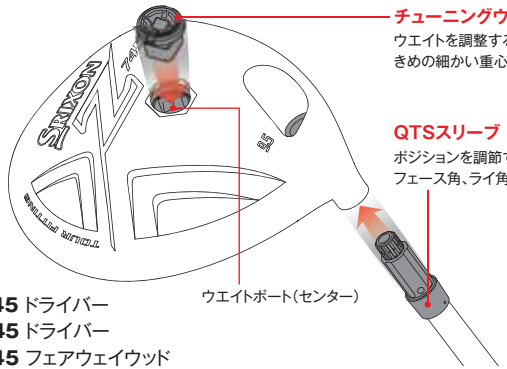
QTS
QUICK TUNE SYSTEM

スリクソン Z シリーズ
取扱説明書/セッティング調整マニュアル

各部の名称と機能	P01
QTSスリーブの脱着方法（トルクレンチの操作）	P03
QTSスリーブの脱着方法（スリーブの装着）	P05
チューニングウエイト交換方法	P07
QTSスリーブのパフォーマンスガイド	P09
QTSスリーブのポジション一覧表	P11
チューニングウエイトのパフォーマンスガイド	P13
重要事項“必ずお読みください”	P15

DUNLOP

各部の名称と機能

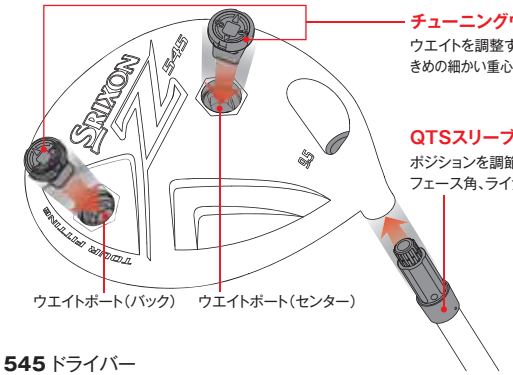


チューニングウエイト
ウエイトを調整することで
きめの細かい重心高さを調整

QTSスリーブ
ポジションを調節することで好みの
フェース角、ライ角、ロフト角を設定

ウエイトポート（センター）

745 ドライバー
945 ドライバー
F45 フェアウェイウッド



チューニングウエイト
ウエイトを調整することで
きめの細かい重心深さ、重心高さを調整

QTSスリーブ
ポジションを調節することで好みの
フェース角、ライ角、ロフト角を設定

ウエイトポート（バック）　ウエイトポート（センター）

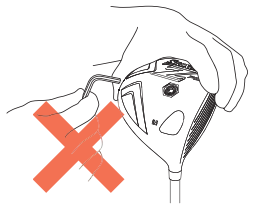
545 ドライバー

付属品

専用トルクレンチ

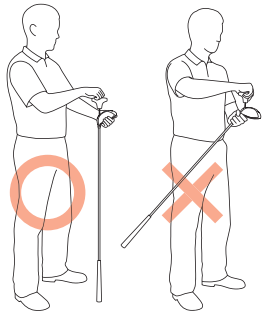
専用ポーチ

トルクレンチ、ウエイトは
付属品以外のものを
一切ご使用しないでください。
チューニングウエイトの損傷や、
また不適切に装着した場合、
思わぬ事故や故障を引き起こす
可能性があります。

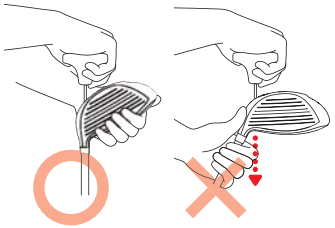


QTSスリーブ脱着方法（トルクレンチの操作）

1 グリップを地面につけて
垂直に立てて持ってください。
緩める場合も、締める場合も同様です。



2 ヘッドを手で支え、
トルクレンチとネジを軽く
かみ合わせてください。

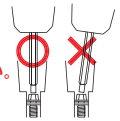


シャフトとトルクレンチが
一直線になるように

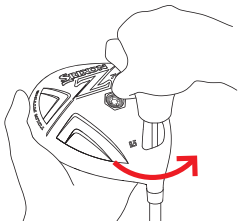
トルクレンチの方向が
正しくない

トルクレンチは付属品以外のものを一切ご使用しないでください。
また、本製品以外にご使用しないでください。
QTSスリーブの損傷や、また不適切に装着した場合、
思わぬ事故や故障を引き起こす可能性があります。
※スリクソンZ-TXシリーズのトルクレンチとも共用はできません。

シャフトとトルクレンチが一直線になるようにセットしてください。
トルクレンチの先がネジ穴にしっかりかみ合っていないと、
ネジが破損する恐れがあります。

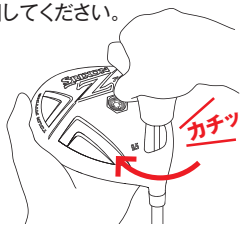


3 **緩める**
トルクレンチがシャフトと
一直線の状態で
反時計回りに回してください。



※ネジを緩めすぎると脱落し、ワッシャーの
紛失等につながりますのでご注意ください。

4 **締める**
トルクレンチがシャフトと
一直線の状態で時計回りに、
「カチッ」と音がするまで
回してください。



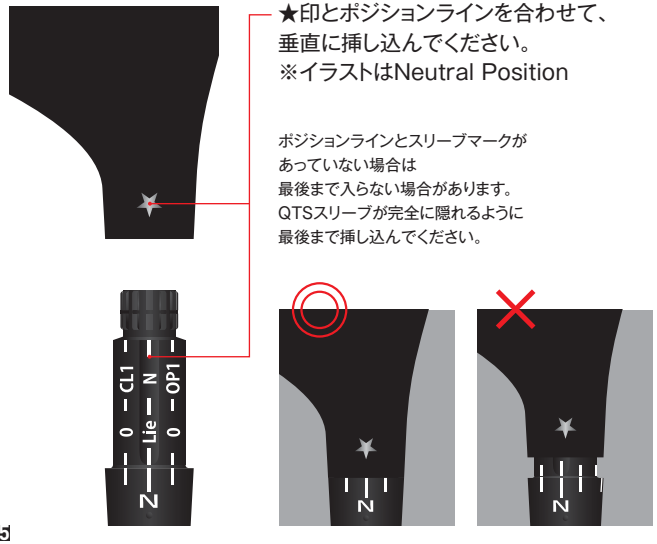
必ず「カチッ」と音がするまで締めてください。
「カチッ」と音がするまで締めないと、外れる恐れや損傷の恐れがございます。

また、「カチッ」と音が聞こえたら締め付けを止めてください。
QTSスリーブが破損する恐れがあります。

QTSスリーブ固定ネジはドライバー用、フェアウェイウッド用
それぞれ専用仕様になっていますので入れ替えての使用はできません。

QTSスリーブ脱着方法(スリーブの装着)

5 ヘッドにシャフトを挿し込む



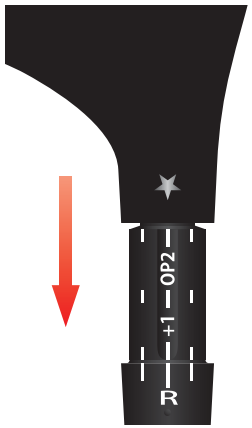
★印とポジションラインを合わせて、
垂直に挿し込んでください。
※イラストはNeutral Position

ポジションラインとスリーブマークが
あっていない場合は
最後まで入らない場合があります。
QTSスリーブが完全に隠れるように
最後まで挿し込んでください。

6 挿し込み例

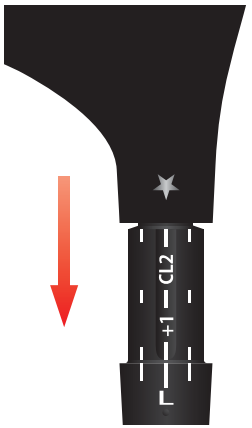
Right Positionにする場合

ヘッドの★印とQTSスリーブの「R」を
合わせて、垂直に挿し込んでください。



Left Positionにする場合

ヘッドの★印とQTSスリーブの「L」を
合わせて、垂直に挿し込んでください。

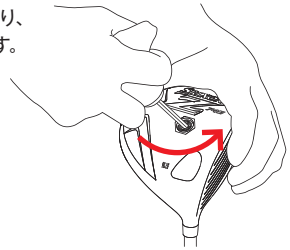


チューニングウエイト交換方法

ロックされている状態
ウエイト側の▶印が
ヘッド側の
LOCK◀印と一致

**ロックがはずれて
取り外せる状態**
ウエイト側の▶印が
ヘッド側の
UNLOCK◁印と一致

1 片方の手でクラブヘッドをしっかりと握り、
反対の手で専用トルクレンチを持ちます。
チューニングウエイト中央部にある
ネジ穴に専用トルクレンチを
真っ直ぐ差し込み
UNLOCK◁印まで
反時計回りに45°回転させ、
ロックを外してください。

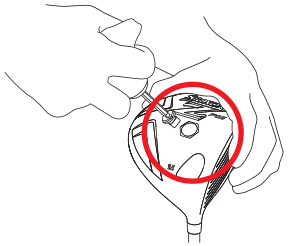


**トルクレンチは付属品以外のものを一切ご使用しないでください。
また、本製品以外にご使用しないでください。**
不適切に装着した場合、思わぬ事故や故障を引き起こす可能性があります。

**専用トルクレンチの先が、チューニングウエイトの穴に
完全に挿入されていることを確認してください。**
また専用トルクレンチとクラブヘッドをしっかり支えて交換してください。

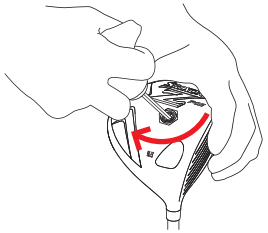
2 トルクレンチを真っ直ぐ引き上げ
取り外してください。

※ウエイト側の▶印と
ヘッド側のUNLOCK◁印を一致させても
チューニングウエイトが取り外しにくい場合は
専用トルクレンチを差し込んだ状態で
チューニングウエイトを左右に軽く
揺動しながら引き上げてください。



3 交換したいチューニングウエイトを
専用トルクレンチの先端に取り付け、
ウエイトポートに挿入し、
LOCK◀印まで時計回りに
45°回転させロックしてください。

※ロックした状態から、
さらに回さないようにしてください。

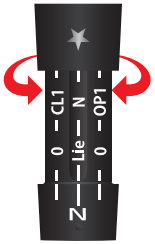


ロックを外した状態から、その後さらにトルクレンチを回さないでください。
不適切に装着した場合、思わぬ事故や故障を引き起こす可能性があります。

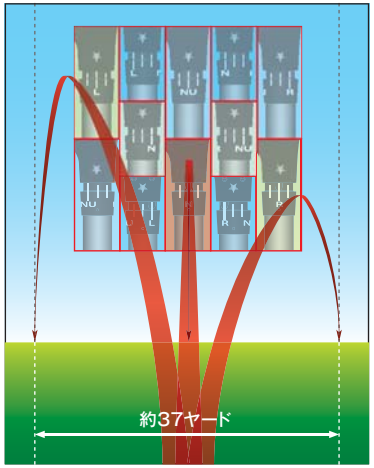
45°以上回転させないでください。
チューニングウエイトの取り付け、取り外しはそれぞれLOCK◀印、UNLOCK◁印の位置まで
45°回転させるだけで完了します。どちらの場合でも、無理に45°以上回転させないでください。
チューニングウエイトやウエイトポートが破損する恐れがあります。

QTSスリーブのパフォーマンスガイド

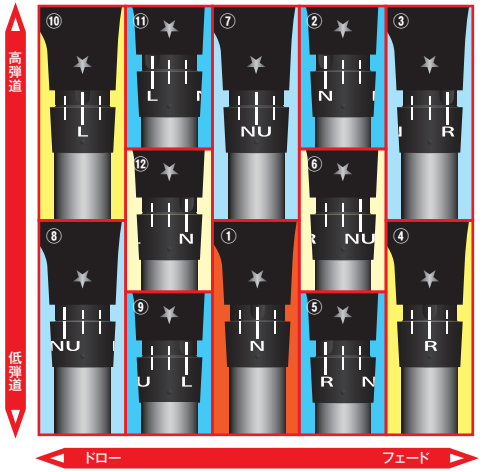
12通りのポジションを調節することで
お好みのフェース角、ライ角、ロフト角を設定



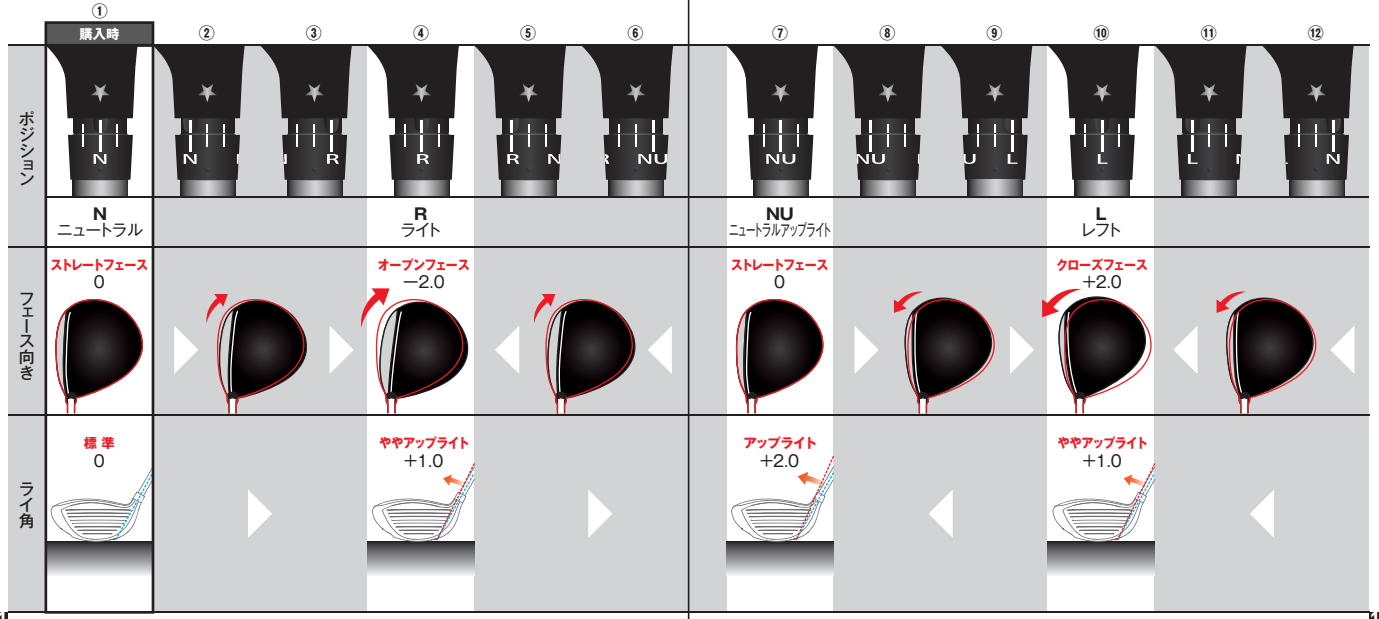
スリーブポジションによる左右距離幅
左右幅約37ヤードの調整が可能（W#1）



購入時はN（ニュートラル）に設定されております。
ガイドを参考にお好みの弾道にセッティングください。

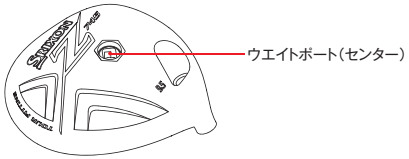


QTSスリーブのポジション一覧表



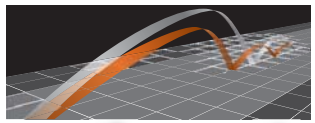
チューニングウエイトのパフォーマンスガイド

745 ドライバー
945 ドライバー
F45 フェアウェイウッド



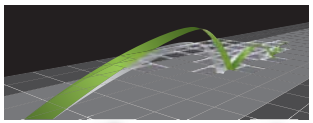
“弾道を低くする（球が吹け上がる場合）”
風に負けない強い弾道、ランで距離を出す

重いウエイトを配置することで
重心が低くなり
スピンを抑えた弾道に
することができます



“弾道を高くする（球がドロップする場合）”
高い弾道のキャリー球で距離を出す

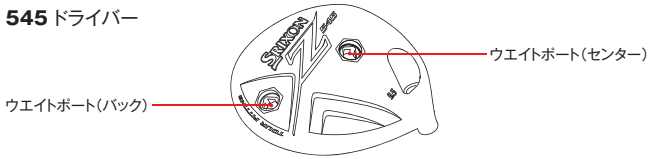
軽いウエイトを配置することで
重心が高くなり
適度なスピン量に
することができます



別売カートリッジ

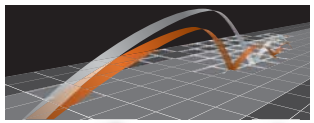
メーカー希望小売価格
1個 ￥1,000＋税
MADE IN CHINA

545 ドライバー



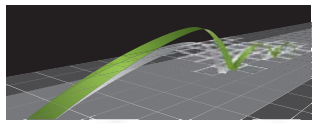
“弾道を低くする（球が吹け上がる場合）”
風に負けない強い弾道、ランで距離を出す

重いウエイトをフェース側に、
軽いウエイトをバック側に
配置することで
重心深度が浅めになり
スピンを減らせます



“弾道を高くする（球がドロップする場合）”
高い弾道のキャリー球で距離を出す

重いウエイトをバック側に、
軽いウエイトをフェース側に
配置することで
重心深度が深めになり
スピンを適度に増やせます



⚠重要事項

重要事項を必ず守っていただき
各重要事項の注意を怠り、破損・怪我などの事故が起こった場合、

安全で快適なゴルフライフをお楽しみください。
メーカーとして責任を負いかねますので本書をよくお読みになって、十分に注意してご使用ください。

ご使用される前に

ラウンド及び練習前には必ず、QTSスリーブや
チューニングウエイトが正しく装着されていることをご確認ください。

1 **チューニングウエイトがきちんと**
ロックされていることを確認してください。

チューニングウエイトが、ウエイトポートに完全に装着されていない状態で、
ラウンドや練習でスイングをするとチューニングウエイトが外れる
可能性があり、ご自身や周りの人が負傷する恐れがあります。

ロック状態を確認
ウエイト側の ▶印が
ヘッド側のLOCK ◀ 印と一致

ロックが外れて取り出せる状態
ウエイト側の ▶印が
ヘッド側のUNLOCK ◁ 印と一致

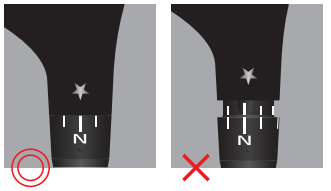
ゴルフ規則について

ラウンド中にポジションの変更や違う重さのウエイト交換は
行わないでください。

スリクソンZシリーズはR&Aルールに適合した製品です。
ただし、ラウンド中にポジションの変更、ウエイト交換による重心位置の変更など
クラブ性能を変える行為は、ゴルフ規則4-2a項「正規のラウンド中、
クラブの性能は調節その他の方法により故意に変更してはならない」という
規定に違反し、ルール違反となりますので、ご注意ください。

2 **QTSスリーブが正しく装着されていることを確認してください。**

「カチッ」と音がするまで
締め付けてください。
適切に装着されていない場合、
スイングの最中にヘッドが緩み
外れる可能性があり、
ご自身や周りの人が負傷する
恐れがあります。



⚠重要事項

重要事項を必ず守っていただき
各重要事項の注意を怠り、破損・怪我などの事故が起こった場合、

安全で快適なゴルフライフをお楽しみください。
メーカーとして責任を負いかねますので本書をよくお読みになって、十分に注意してご使用ください。

保管方法とお手入れ

1 QTSスリーブやチューニングウエイトの取り外しは、
調整する場合のみ行ってください。それ以外の場合は
スリーブ連結部やネジ穴などに異物が侵入しないように、
クラブ保管時も含め各パーツを正しく装着した状態にしてください。

2 QTSスリーブやチューニングウエイトの取り外しは、
異物が侵入しないように、清潔な場所で行ってください。
異物が入った状態で装着するとチューニングウエイト、
ウエイトポートを損傷する可能性があり、チューニングウエイトの
取り外しや装着ができなくなる場合があります。
場合によっては、クラブヘッド内部に損傷を生じ、結果として、
クラブ性能に悪影響を与えることにもなりかねません。

3 万一、QTSスリーブやウエイトポートに
水分やほこりなど異物が侵入した場合は、
綿棒、または乾いた柔らかく清潔な布などで拭いてください。

4 QTSスリーブには、熱を加えないでください。
破損する恐れがございます。

5 −5°C以下や45°C以上の状態での
QTSスリーブ調整、ウエイト交換は避けるようにしてください。
ウエイトポートの樹脂部が損傷する可能性があります。

6 QTSスリーブを取り外すなど、故意に分解された場合につきましては、
当社の保証規定外となりますので、あらかじめご了承ください。
※当社保証規定につきましては、
「ゴルフクラブ取扱説明書・保証書」をご覧ください。